

No.2

Q

現段階では合格レベルには程遠い気がします。電気の素人でもわかるような学習の進め方を教えてください。

A

本講座は電験三種の試験に合格するための受験準備講座です。学習には、高校数学Ⅲまでの知識は必要としませんが、数学Ⅱ程度の計算力とある程度の電気の基本知識が必要とされます。

また、電験三種という資格は「電気主任技術者」という名称からもわかるように、電気設備の保安の監督がおもな業務であり、社会的にも高いレベルの資格です。このことを理解し、その資格にチャレンジしているという意識をもって、学習を進めていただきたいと思います。

したがって、電験三種の学習は、一部の国家試験に見られるような「過去の問題を丸暗記すれば対応できる」というようなものではなく、将来の監督者を目指した電気技術の理解と、それを応用する知識と計算力が必要です。

まずは、テキストの各項目にある例題について〔解説〕どおり解答できるかを確認しながら学習を進めましょう。基礎がしっかりしていなければその先の理解が得られませんので、一步一步の確実な理解を積み重ねることが肝心です。そのためには、まず電気理論をしっかり学習することです。最初は苦しいですが、後の学習が楽になりますので、着実に学習を進めていきましょう。

レポート課題は解答を知ることが目的ではなく、解答を導くためのスキルを学ぶことが最大のねらいです。この「答えを導き出す力」を身につけることにより、対応力も培われ、理解は格段に高まります。どうしてもわからないことがあった場合は「質問券」も利用できますので、その箇所についてできるだけ詳しく書いてお送りください。

電験三種の資格取得に安易な道はありませんが、過去の受講者の学習実績からいえることは、継続的な努力は必ず報われるということです。ぜひ本講座を活用し、栄冠を勝ち取ることができるよう引き続き頑張ってください。